

# あきつ

2019年1月15日発行

第 620 号

発行 / 社会福祉法人 天童会 飯野順子

謹んで初春の  
お喜びを  
申し上げます

旧年中は一方ならぬ  
ご支援とご高配を賜り  
厚くお礼申し上げます  
本法人は開園六十年を  
経過しその記念事業とし  
て地域支援事業等の新た  
な取り組みを企画し準備  
を進めております  
地域のニーズに応えら  
れるよう

これまで積み上げてき  
た知識と経験を生かし  
歴史の「今」を歩んでいく  
所存です  
これまで同様  
皆様のご指導ご鞭撻の  
ほどよろしくお願い申し  
上げます



社会福祉法人 天童会  
理事長 飯野 順子  
施設長 白井 徳満  
職員 一徳 満子

2018

## 文化祭

秋は文化祭の季節です。当園も毎年文化祭を開催して  
います。

園生さんの作品は 11 月の 1 か月間、玄関ホールで展示しま  
した。展示にあたっては、当園利用者のご家族や、近隣地域に  
お住いの方からも作品を集め、展示しました。

また、2018 年は、明治薬科大「明薬祭」、青葉地域セン  
ターなどでも外部展示を行い、広く「秋津療育園」を知って  
いただく活動も行っております。

外部展示の体験コーナーでは、「スーパーボールを作ってみよ  
う!」と銘打って、多くの子どもたちにご参加いただきました。ス  
ーパーボール作りは丸めるのが大変ですが、皆楽しんで作って  
いました。

玄関ホールでは、フラダンスチームのボランティア公演も行わ  
れ、にぎやかな文化祭期間となりました。(支援科 篠)



フラダンスチームの皆さん



スーパーボール作りに参加の子どもたち

また、小平特別支援学校の  
文化祭にも出展。

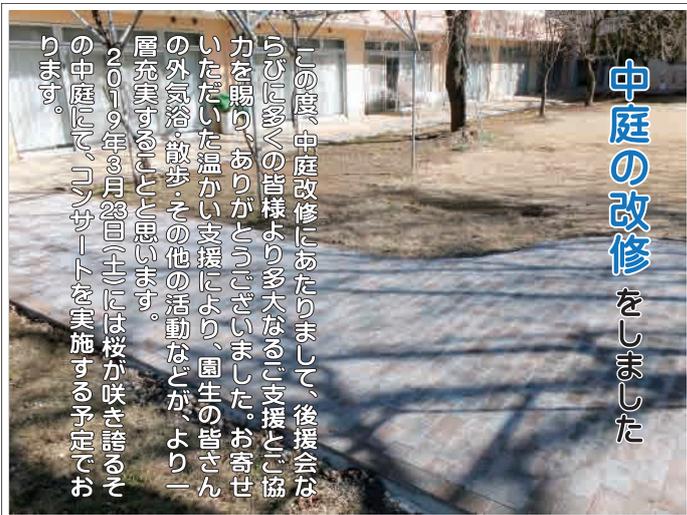
当園「縫製室」の力作、「着け  
やすく、着け心地の良い・更に  
丈夫」な衣類・ミトンなどの製  
作品を展示させていただきました。  
関係者の方々から好評を頂  
きました。



「縫製室」製作品 前あきの T シャツ他

## 中庭の改修をしました

この度、中庭改修にあたりまして、後援会な  
らびに多くの皆様より多大なるご支援とご協  
力を賜り、ありがとうございます。お寄せ  
いただいた温かい支援により、園生の皆さん  
の外気浴・散歩・その他の活動などが、より一  
層充実することになります。  
2019 年 3 月 23 日(土)には桜が咲き誇るそ  
の中庭にて、「メンテナンス」を実施する予定で  
あります。



## F.C TOKYO



選手の皆さん

## 見学に行きました

10月26日東京をホームタウンとするF.C東京の  
トレーニング(小平グラウンド)を3棟のO.Mさん  
とK.Tさんと共に見学させて頂きました。多  
くの選手に写真撮影やサインを頂くことができ  
ました。お一人とも感動していた様子です。く  
満足でした。(支援科)

社会福祉法人  
天童会



重症心身障害児(者)施設  
秋津療育園  
秋津療育園  
東村山市認可保育園

秋津療育園  
通園センター  
相談支援センター  
こひつじ園

〒189-0002 東村山市青葉町 3-31-1  
〒189-0002 東村山市青葉町 3-31-1  
〒189-0002 東村山市青葉町 3-31-1  
〒189-0002 東村山市青葉町 3-9-33

Tel.042-391-1377 Fax.042-392-5422  
Tel.042-306-1336 Fax.042-306-0138  
Tel.042-391-1345 Fax.042-391-1358  
Tel.042-394-9628 Fax.042-394-9628



# 第 60 回 クリスマス会

12月22日クリスマス会を執り行いました。 大会議室での合同礼拝の後は、各病棟毎に祝会をおこないました。

(以下は1病棟の様子です。) 当日は、たくさんのご家族も参加され、会場は、わくわくの期待感であふれていました。

始まりは、白うさぎのダンス。真っ白な聖歌隊の衣装を身にまとった音楽チームの登場です。リズムカルな演奏に、新人職員のうさぎのダンスが、皆の笑顔を呼びました。

さて次はケーキの登場です。毎年、栄養管理室特製のケーキを皆、楽しみにしています。今年は、雪だるまをモチーフにした、食べるのが勿体ない可愛いムースでした。口どけも優しく、食べている園生の表情が、その美味しさを物語っていました。

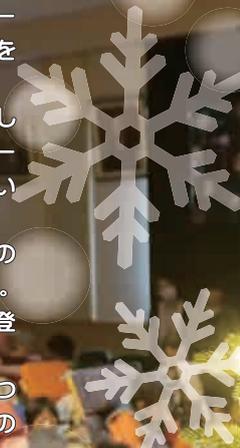
会場では、1棟劇団による「トントウのクリスマス」の上演です。クリスマスの日を勘違いしていたトントウ。慌てて皆でサンタクロースとトナカイを呼びます。園生やご家族、職員も巻き込んで、サンタさんのお手伝いをしました。合間に登場する、司会のモミの木さんのトークは秀逸で、皆の笑いを誘っていました。

そして、クライマックスのプレゼントです。サンタさんが、自分のところに、いつ来てくれるか、今か今かと、皆はわくわくでした。プレゼントを手にした園生さんの笑顔は、とても素敵でした。

最後に、ご家族も一緒に「きよしこの夜」を合唱して、とても楽しい祝会となりました。

どうです、1棟の祝会を覗いてみたくなりませんか。来年、是非覗きにきてみてください。(1棟 支援科 高橋)

※トントウとは、サンタさんのお手伝いをしてくれるクリスマスの妖精です。



NICE



## 祝 古希・還暦



2棟のTさん、3棟のSさんが古希をおかえられました。おめでとくございます。(以下2棟のコメント)みんなで古希のお祝いをしました。他課の職員もお祝いにかけつけてくれました。みち代さんも笑顔が多く、素敵なお誕生日会になりました。

## 通園センター便り

ハロウィン  
10月は今年、育てたカボチャでランタン制作を行いました。そして、仮装を楽しみハロウィンパーティーを行いました。今年初めて行ったカボチャ作りは、図書館で借りた本で育て方を調べました。夏の猛暑で葉や蔓が弱々しく、ちゃんと育つか心配しましたが、立派に育ちました!  
クリスマス  
今年は異動した職員や退職した職員も参加して頂き、ご家族も多くの参加の中、職員のグラスハープ演奏やご家族に参加して頂いてのハンドベル演奏など行ない、華やかなクリスマス会となりました。あっという間の1年でした  
新年も季節を存分に楽しみながら、元気に過ごしていきたいと思います。



NICE



### リハビリテーション室 **U** **H** だよ!

毎週木曜日に第2病棟の職員さんと一緒にグループ訓練を行っています。

昨年10月は、クリスマスツリー作りをしました。オーナメントに見立てた紙を園生さん同士で引っ張り合って破いたり、握って形を作ったり、掌で貼り付けたりして完成!完成した作品は、11月は文化祭、12月は訓練室で展示しました。数人のグループで行うと、隣の人の様子を見たり、自分がやる!と意欲を見せたり、できた!みて!と表現するなど、自然に周囲の人とのコミュニケーションが生まれます。出来ることを活かした活動と、楽しいコミュニケーションができる場を、今後も作っていききたいと思います。



## SUNTORY 武蔵野工場見学

### 通園センター

通園センターでは今年の外出活動として、府中にあるサントリービール工場の見学を行いました。

工場では、専属のスタッフさんが2名で案内してくれました。大きなスクリーンで工場長の挨拶や工場の歴史、作業の工程を紹介。アロマホップの香りを嗅がせてもらったり、ダイヤモンド麦芽の試食をしたりしました。発酵の工程のかまどを覗かせてもらったり、見るだけでなく様々な感覚を五感を通して体験することが出来、利用者さんも楽しめたと思います。

見学が終わると、試飲の時間です。工場で作られている様々なジュースやビールを試飲し、成人の利用者さんはビールを飲みました。



お土産コーナーでご家族にビールやおつまみなどお土産を買って帰りました。ビールがお好きでない方にも十分楽しめる内容となっていて、利用者さんやご家族も楽しんでいただこう様子でした。

### Nice Shot! ナイスショット秋津



二人は「芋判」を押しています



古希のお祝い膳「すりつぶし食」です



「ナイター療育」のーコマ



「かぶ抜き」という名の原稿をもらった時は「ん?なんのことだろう」と思っていたのですが、かぶを収穫していたんですね。まさしく「かぶ抜き!」楽しそう~



「ホップ」の香りを確かめています



こちらは「チューリップ」の球根を植えています

## 府中 **けやきの森学園** 文化祭見学

11月16日、都立府中けやきの森学園の文化祭に行ってきました。学園の先生が付き添ってくださり、体育館でのダンスや歌の舞台発表・各教室や廊下での学習展示・販売などを迷うことなく見学することができました。見学した園生たちは、ダンスの曲に合わせてからだを動かしたり、学園の生徒さんとゲームで対戦したりと久しぶりの学校を楽しんでいました。

「けやきの森学園」東京都府中市朝日町にある、知的障害教育部門・肢体不自由障害教育部門、小・中・高等部を設置する、都立特別支援学校です。



職員旅行に行きました

今年度は秋津療育園創立60周年という節目の年10月2班に分けて日帰り旅行を行いました、11月にも2班に分かれて、石川県金沢市の能登半島へ1泊2日の旅行に行きました。日帰りは横浜ロイヤルパークホテルの最上階でランチを、1泊2日では紅葉シーズンで美しく見ごたえのある兼六園での庭園見学や能登半島で有名な旅館へ宿泊し、リラククスさせて頂きました。鋭気を養い、65周年70周年に向けて職員一同邁進してまいります。(厚生室)



金

善意銀行助成金

善意銀行様からいただいた助成金で、園生が活動するための物品を購入しました。リラクゼーションのためのベッドやクッション、音楽活動のための電子ピアノや打楽器、ロケを鑑賞するためのプロジェクトなどたくさんそろえることができました。(サービス課)

フットサル部

報告

平成30年度第一回部対抗フットサル大会を1月17日に開催いたしました。10月から流行しているヒトメタニコモウイルスの感染があり、参加部署は事務局、業務課、第3病棟の3部署となりました。今回フットサルプロジェクト第二弾としてワールドカップ時にもテレビに引つ張りだこであった野、偽前園、偽長友の3選手をお呼びして大いに盛り上げて頂きました。大会は事務局の優勝で幕を閉じました。また、来年第二回の開催ができるよう尽力して参ります。(フットサル部 小池)



インドネシアEPA介護福祉士候補生紹介

インドネシア介護福祉士候補者受入れ事業の第2期生として入職された方々を紹介いたします。



イクバル

私はハリ・イクバル・レザです。ロンボクから参りました。24歳です。私の夢は秋津療育園でずっと働くことです。なので国家試験に合格できるように勉強を頑張ります。

エカ

私はムハンマド・エカ・ザイナル・シャフリです。日本へ来た目的は家族の家計を助けることです。秋津療育園で働くことが正しい選択と思っています。



スグン

私はスグンです。日本に来て外人になりました。私の夢は海外で働くことです。なぜなら、それは役に立つ経験だと思うからです。主な目的は国家試験に合格することです。

先に入職した1期生も頑張っています。2期生の皆さんも将来が楽しみですね。

日韓施設交換研修 2018

韓国ハンサンマウルとの第24回日韓交換研修が11月19日〜12月1日の日程で行われました。それぞれ3名ずつの研修生がお互いの国の文化を体験したり、双方の施設の見学や園生との触れ合いを通して、交流を深めることができました。当園では、研修期間中に職員旅行があり、一緒に金沢旅行を楽しみました。心を込めてもてなし、一緒に楽しい時間を過ごすことで、言葉は違ってもお互いを理解しようとする思いは伝わるとのだなあと感じました。(高橋)



古い写真や文献の中から、もう一度見ておきたい、読んでおきたいものを掲載します。

40床 増床の年に 大瀧ひとみ

秋津療育園 1病棟課長補佐(現 療育部長)

秋津アーカイブ 秋津の古い写真と文献

10月から今年の後半を歩みだしているが、りのニーようとなすタッフ41が、療育の指して毎している。しばし福ってなむが、絶対いがゆえの協調性を保つことは、時としておつかしいと思える。とにかく今年度前半は、多忙と入園受入の煩雑さに追われたが、これからが勝負である。受け入れたからには、どここの施設にも劣らない様な療育を目指すためにも、私達スタッフの更なる向上も忘れてはならない。素晴らしいチームづくりと、質の向上と、遣り甲斐のある仕事をめざして、行きたいと思う。

(平成6年発行 あきつ342号より) \*現在と表現方法が異なる部分がありますが、原文のまま掲載しました

ご寄付 この度は、御寄付をたまりまして誠にありがとうございます。心より厚く御礼申し上げます。井川道子様 岡田生樹様 北村明美様 児玉良江様 澤村彩子様 菅原武雄様 須藤司賀子様 竹林様 寺本國男様 匿名様 土橋栄江様 中條貴太様 西尾幸雄様 西脇昌夫様 西脇佳枝様 飛田貴子様 村田愛子様 和田真様 須藤司賀子様 秋津療育園後援会の皆様 一般社団法人東京馬主協会様 (株)サカタのタネ様 ケイゴルフサービス代表神津信一様 女子聖学院の皆様 女子聖学院中学校・高等学校の皆様 長源寺婦人会の皆様 東洋英和女学院小学部母の会の皆様 豊島岡女子学院生徒会の皆様 新座キリスト教会の皆様 ニッティングルーム・ヒロコ様 日本キリスト教団武蔵野緑協会の皆様 日本聖公会の皆様 日本民生文化協会慈彩会の皆様 武蔵野友の会の皆様 父母ボランティアグループの皆様 日白教会婦人会の皆様 日白平和幼稚園の皆様 (有)荒田葬儀社様 立教池袋中学校・高等学校の皆様 皆様の御寄附を貴重な財源として、園生のために活かしていきたいと思っております。

編集後記 新年あけましておめでとうございます。お正月、皆様は如何お過ごしだったでしょうか。私は毎年のごとく、サッカーの「初蹴り」たるものに参加します。今年はFC東京の下部組織出身者の「初蹴り」に参加させて頂きました。(下部組織出身ではないのですが...) 鏗鏘たるJリーガー達とボールを通じて楽しい一時を過ごすことができ、幸先が良いスタートとなりました。本年も秋津療育園共々よろしくお願ひ申し上げます (小池 剣)

あきつ 第620号 E-mail: jimukyoku@tendoukai.net HP: http://www.tendoukai.jp 発行人/飯野 順子 発 行 / 年4回1・4・7・10月発行 QR